



手のひら通信

5月の森のようちえんは、いつも大変お世話になっている地元のとよま北上川かつぱの会の皆さんのご案内で行われました。行き先は、つつじで有名な「田東山（たつがねさん）」です！



まだ満開ではなかったけれど、つつじの木でいっぱい山の頂は、子ども達にとってまるで自然の迷路。遊び疲れたら、ちよつとベンチで一休み。そこからの景色も素敵だったね。山頂までの道のりも、沢山の野生植物、



野鳥の声、緑のトンネルと、素晴らしい自然でいっぱいでした。歴史に見てもとても貴重な田東山。またゆっくり来ようね。
(文…佐藤)



手のひら石鹸、順調に試作進んでいます！
余分なものは一切使わない安心安全な石鹸。早く皆様に試して戴けるよう、頑張ります！

お問い合わせ
手のひらに太陽の家
宮城県登米市登米町寺地
辺室山17番地1
0220-23-9755(Tel)
0220-23-9756(Fax)
info@taiyounoie.org
http://taiyounoie.org/



5月から造り始めたビオトープ。池の土張りは着々と進み、だんだんと形になってきています。ビオトープの水を確保するための井戸掘りも始まりました。毎回ワークショップに来て下さり井戸を掘ってくれているのは、地元の看板屋、新田看板工芸の新田さまに、(尙)後藤工業の後藤さま、よこはまエコアップ研究所の島村さま達。この3人の方々の力に毎回、頭が下がります。本当にありがとうございます。来月から池の周りの柵造りも始まります。たくさんの方々のご協力お待ちしております。
(文…菅邊)



折を見て、手のひらに太陽の家を訪ねて下さる管理栄養士の遠藤美香さん。今回は私たちに郷土をいかしたおもてなし料理を教えて頂きました。遠藤さんの手にかかる色々な発想で見た目も良く、いつも感心させられることばかりです。登米は米どころで、油麩が有名、美味しい牛肉だつて飼育されています。こんな食の宝庫に於いてこれを使わない手はないと、「油麩ともつこりにらのチャンプル・仙台牛の肉巻おにぎり・豆乳とそら豆のチャウダー」の3品を作りました。
(文…高橋)



小さな旅 手のひらに太陽の家から、こんにちは ～利用者の方々より～

これからますますこのような場が必要だと感じました。週末ごとに遠方に行くのは計画するのも、大変な労力が必要で、経済的にも無理があります。それが半永久的に続くのです。ここに来て、子どもは自然に触れて走って遊び、親はいろいろ語り合う、ずっと必要です。
(福島市 四十代女性)

いつもは「放射能が高いから」と、触れないものを自由に触れるので、子どもが生き生きして見えました。外で思いつき走り回ったり、木や草や土を普通に触ったりできる幸せを感じました。
(伊達市 四十代女性)



現在暮らしている所より低い線量なので、外で子どもを遊ばせていても安心して見ていられました。また、利用者さんとお話しをすることで、普段気になっていても中々話せずにいることを吐き出せて良かったです。
(郡山市 三十代女性)



梅雨空のある日、スタッフと利用者さん家族総勢7名で、遠足がてら「りあすの森」の見学に行ってきました。そこは海の見える高台にある木造の復興住宅。一番見晴らしいのいい一戸建ての建物が保養にも使えるとの事で色々とお話を伺ってきました。家族単位でも、グループでも使えそうです。少し車で移動するとポニーにも乗れます。生まれたばかりポニーの赤ちゃんはお母さんにぴったり寄り添って愛らしい姿を見せてくれました。
手のひらに太陽の家が混雑する夏休み、キャンセル待ちの方にぜひご紹介したいと思えました。
(りあすの森…0225-67-3767)
(文…細木)



*** 7月の予定***

* 7月の花は立てば芍薬・座れば牡丹・歩く姿は…の「百合(ユリ)」 * 花言葉は「威厳・純潔・無垢」などなど
 ♪まめ知識
 日本では、ヤマユリ・ササユリなどを始め、15種のユリが自生。その美しさは世界一と言われており、幕末に日本のユリを見て感動した欧米人が自国に持ち帰り、多くの園芸品種をつくったそうです。

| イベント名 | 日時 | 内容 |
|-----------|--------|---|
| 手のひらバスツアー | 9日~12日 | 9日福島駅発、12日手のひらに太陽の家発でバスを運行します。ぜひお試し下さい。※詳細は手のひらに太陽の家まで。(0220-23-9755) |
| 森のようちえん | 10日 | 月に1度開催の森のようちえん。登米の自然の中を親子でのびのび遊びます。 |
| 竹井先生栄養講座 | 13日 | 農学博士の竹井先生を講師に、食べ物の栄養や病気になる食べ方、菌について教えてもらいます。 |
| 北上川クルージング | 23日 | 地元、とよま北上川かっぱの会の方々が北上川クルージングを行ってくれます。お昼は手作りの流しソーメンです。 |
| ビオトープWS | 毎週土・日 | 池の粘土張りや柵造りなどを行います。お時間のある方、ぜひご協力下さい。 |

※イベントへの参加ご希望・参加費につきましては「手のひらに太陽の家」へお問い合わせ下さい。 ☎0220-23-9755

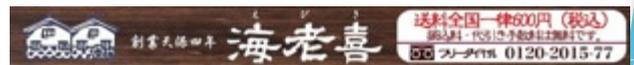


NPO 法人 人間の安全保障フォーラム

手のひらに太陽の家を運営するためのボランティア募集にご協力いただいております。森のようちえんやキャンプなど、野外でのイベントを行う際に、多くの学生ボランティアに来ていただくことができ、とても助かっております。本当にありがとうございます。



HP : <http://www.hsf.jp>



*** 合資会社 海老喜商店 ***

創業天保4年(1833年)、地元登米町にある老舗の醸造店です。手のひらに太陽の家の毎日の食事に欠かせない調味料の提供にご協力して下さいました。添加物を使っていない味噌や醤油はおいしいだけでなく、安心して食べることができます。本当にありがとうございました。

電話番号 : 0120-2015-77

HP : <http://ebiki.com>



支援団体の紹介

日頃のご支援ご協力、誠にありがとうございます。

手のひらに太陽の家基金 ~ご支援のお願い~

手のひらに太陽の家では東日本大震災により生活が困難になってしまった家族、特に放射線量の高い地域での生活を強いられている子どもたちを支援します。今も自然の中で存分に遊ぶことも出来ず、心身に大きなストレスを抱えている子どもたちがたくさんいるのが現実です。

7月21日の開所から、のべ100組のご家族に手のひらに太陽の家をご利用いただきました。(平成25年3月20日) 今後、継続して活動を行っていく為には、皆様のご支援が必要です。1人でも多くの子どもたちを笑顔にするために、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【銀行名】 七十七銀行(シチジュウシチギンコウ) 築館(ツキダテ) 支店 店コード700
 【口座番号】 普通預金 5411882
 【口座名義】 手のひらに太陽の家太陽の家基金
 理事長 佐々木豊志(ササキトヨシ)
 手のひらに太陽の家公式サイトよりクレジットカードでご寄付いただける【オンライン寄付】や、毎月継続してご支援いただける【マンスリーサポーター】もあります。
 詳しくはHPまで*「手のひらに太陽の家」で検索!